

今年度の復興金融ネットワークの活動について

1 復興金融ネットワーク交流会等の開催

(1) 全体会合の開催

- ・「新しい東北」官民連携推進協議会の開催にあわせて、復興金融ネットワーク全体会合を2回開催しています。

第1回 全体会合	日時 : 平成27年7月4日(土) 10:00~11:30 場所 : 【東京】ニューピア竹芝サウスタワー 会議室
第2回 全体会合	日時 : 平成28年2月11日(木) 10:00~12:00 場所 : 【仙台】仙台サンプラザホテル 会議室

(2) 小グループ懇談会の開催

- ・上記(1)の全体会合に加え、より一層闊達な議論を行うため、テーマごとに4つの分科会(A 起業・創業分科会、B 販路開拓・本業支援分科会、C 地方創生分科会、D 福島復興分科会)を設置し、それぞれ小グループ懇談会(意見交換会)を3回開催しています。
- ・各分科会の懇談会での意見交換を踏まえ、それぞれの分科会ごとにとりまとめを行っています。(詳細は別添の資料3-1~3-4をご参照ください。)

第1回 懇談会	日時	A 起業・創業分科会	平成27年9月8日
		B 販路開拓・本業支援分科会	平成27年9月8日
		C 地方創生分科会	平成27年9月9日
		D 福島復興分科会	平成27年9月10日
場所		: 復興庁 宮城復興局	
第2回 懇談会	日時	A 起業・創業分科会	平成27年10月28日
		B 販路開拓・本業支援分科会	平成27年10月28日
		C 地方創生分科会	平成27年10月23日
		D 福島復興分科会	平成27年10月23日
場所		: 復興庁 宮城復興局	
第3回 懇談会	日時	A 起業・創業分科会	平成27年12月1日
		B 販路開拓・本業支援分科会	平成27年12月2日
		C 地方創生分科会	平成27年12月3日
		D 福島復興分科会	平成27年12月4日
場所		: 復興庁 宮城復興局	

2 「新しい東北」復興ビジネスコンテスト

(1) 「新しい東北」復興ビジネスコンテストの開催

【ビジネス部門】

- ・昨年度に引き続き、被災地の産業復興に向けた地域産業の創出の機運醸成を図ることを目的に、復興ビジネスコンテスト「ビジネス部門」を開催しました。
- ・応募総数 138 件の中から、大賞として、株式会社バンザイファクトリーの「三陸の未利用資源を使用した健康配慮型『三陸甘露煮』」を表彰し、優秀賞として7件、企業賞として9件を表彰しました。

【アイデア部門】

- ・今年度は、新たに「アイデア部門」を設け、個別テーマに対するアイデアを募集しました。テーマは昨年度の復興ビジネスコンテストの受賞者から4テーマが出され、それぞれ1件ずつ、計4件を表彰しました。

(2) 専門家派遣の実施

- ・復興ビジネスコンテストの受賞者を対象に、希望者に対して、専門家を派遣し、各社の経営課題やニーズにあわせて、その分野の専門家による指導やアドバイスを行うことを計画・実施しています。

(3) 社長対談の開催

- ・復興ビジネスコンテストの企業賞を設置頂いた協賛企業と、企業賞の受賞者との対談を計画・実施しています。(対談の様子については、今後、復興金融ネットワークのHPに掲載予定)

(4) 起業セミナーの開催

- ・復興ビジネスコンテストの応募者等を対象とした事業者向けセミナーとして、仙台市で、以下のとおり、起業セミナーを開催しました。

開催日	主なテーマや内容
平成 28 年 1 月 20 日 (水)	・「販売・PR戦略」をテーマとした講演やアドバイスの実施 (2 日間)
~21 日 (木)	・「観光・おもてなし」をテーマとした講演やアドバイスの実施 (2 日間)
平成 28 年 2 月 10 日 (水)	・「資金調達、販路開拓」をテーマとした講演やアドバイス、大賞受賞者によるトークの実施

(5) 協賛団体等主催のイベントへの招待

- ・復興ビジネスコンテストの受賞者を対象に、官民連携協議会の会員や復興金融ネットワークのメンバーからご提案頂いた特典として、以下を実施・予定しています。

仙台市主催交流会ブース展示	平成 28 年 1 月 24 日 (日) 開催 (大賞のバンザイファクトリー参加)
仙台銀行ビジネスクラブ	平成 28 年 2 月 23 日 (火) 開催 (5 社参加予定)

3 復興金融事例集の作成

- ・復興金融ネットワークのメンバーの皆様が復興に向けて支援を行ってきた取組みについて、①震災被害からの復旧・再生、②本業支援・販路の開拓、③創業・起業、新規事業開拓、成長支援、④被災地域の再生・活性化に向けた取組、⑤支援態勢の強化（組織全体としての継続的な取組）の5つの視点から整理・とりまとめを行い、復興金融事例集として作成しました。

<p>①震災被害からの復旧・再生</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災事業者再生支援機構、産業復興センター・産業復興機構等を活用した事例（特に自金融機関も債権放棄等の踏み込んだ対応を行った事例） ・グループ補助金等の公的支援策を組み込んだ事例 ・スポンサー、外部支援機関等と連携して再生した事例 ・再生支援した先に対するモニタリング、本業支援（販路開拓支援、公的支援策の活用等）を行っている事例
<p>②本業支援・販路の開拓</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単なる商談会の開催といった取組だけでなく、被災事業者と自金融機関の取引先（海外も含む）をつなぐ、ブランド開発支援等を行っている事例 ・経営改善計画の策定から実行に至る全過程において、コンサルティング機能を発揮している事例
<p>③創業・起業、新事業開拓、成長支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・産官学金連携の下、ファンドや公的支援策を活用して支援している事例 ・6産業化ファンドを活用し、地域の農畜産業の成長を支援する事例
<p>④被災地域の再生・活性化に向けた取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・被災地域のまちづくり、地域の再生・活性化に向けた取組
<p>⑤支援態勢の強化 （組織全体としての継続的な取組）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本部支援部・営業店が一体となった復興支援態勢を取組み、相当程度の実績を上げている事例 ・外部機関等との連携態勢を組み、相当の実績を上げている事例

（事例の詳細は別添の「復興金融事例集」をご参照ください。）